

あなたと
議会を
つなぐ情報誌

大網白里
議会だより

第181号

発行 大網白里市議会
〒299-3292
大網白里市大網115番地2
電話 0475 (70) 0390
発行人 大網白里市議会議長
北田 宏彦



春爛漫…
小中池公園

新型コロナウイルスとの戦いの中で迎える3度目の春。これまでの経験が、様々なところで活かされています。
各地で中止となったお花見も、今年は“新たな生活様式”を取り入れた中で楽しむ姿が見られました。コロナ禍においても季節は変わらず巡っていきます。私たちも歩みを止めるわけにはいきません。咲き誇る桜のように、明るく輝いていたいものですね。

令和4年
第1回定例会が
開催されました

令和4年第1回定例会は、2月17日から3月16日までの28日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された議案46件と、陳情1件の審査を行いました。議案については、すべて原案のとおり可決・同意とし、陳情1件は不採択としました。

また、ロシアによるウクライナ侵攻に抗議するための発議案が提出され、可決されました。

一般質問は、2日間の日程で行われ、会派代表質問3会派・9人、個人質問5人の議員が登壇しました。

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議を出席議員の賛成総員で可決しました

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なう暴挙であり、断じて容認することができない。ウクライナに拠点を持つ日本企業をはじめ、現地在留邦人は緊迫した状況のなか安否確認の対応に追われる等、厳しい状況におかれている。

このような武力を背景とした一方的な現状変更は、明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので、断じて看過できない。

また、多くの方の命が奪われる事態は、いずれの国、地域にあっても断じてあってはならないことであり、世界の恒久平和を目指す非核平和都市宣言を掲げる大網白里市議会は、厳重に抗議するものである。

政府においては、国際社会と緊密に連携し、ロシアの軍事侵攻の停止と即時無条件での撤退、平和の実現に向け行動するとともに、現地在留邦人の安全確保や国民生活にもたらす影響への対策に万全を尽くすよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和4年3月16日

大網白里市議会

市議会HPのご案内

本市議会では、開かれた議会の取り組みとして、会議録、行政視察報告書、政務活動費の報告などをHPにて公開しております。

大網白里市HP内の市議会HPをご覧ください。また、QRコードからもアクセスできます。



主な内容

- 【予算特別委員会レポート】 議会からの検討改善事項 …… 2
- 【常任委員会レポート】 委員会の審議内容を紹介 …… 3
- 【市政に対する一般質問】 3会派9人 個人5人が登壇！ …… 4～7
- 採決結果一覧、議会日誌 …… 8



予算特別委員会 審査レポート



用語解説

予算特別委員会は、市民の皆さんのよりよい生活のため、予算がどのように使われるのか等を詳しく審査するために特別に設置される委員会です。

令和4年度予算案を可決！

一般会計の歳入歳出は 155億円

予算特別委員会は、3月7日から9日までの3日間で開催され、令和4年度の一般会計予算などについて各担当課からの説明を聴取し、その内容を審査しました。

その結果、一般会計予算及び国民健康保険特別会計予算など5つの特別会計予算と、ガス事業会計予算など3つの企業会計予算について、いずれも原案のとおり可決となりました。

令和4年度は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響もあり依然として厳しい状況であり、当初予算編成後の財政調整基金の残高は10.3億円と基金の適正規模を下回る中で、公債費の水準も高く、また今後も扶助費の増加が見込まれるなど、引き続き本市にとって厳しい財政運営が予想されます。

このことから、財政健全化に向けた取組みの着実な実施が求められており、予算特別委員会では、これらを踏まえた検討改善事項について指摘を行いました。

検討改善事項

市の予算（お金）が、市民の皆さんにとってよりよしい使い方となるように、予算特別委員会が各課等に検討・改善を求めた主要な事項は以下のとおりです。

● 財政課

- ① 財政健全化に向けて、継続して実効性のある緊急的な取り組みをされたい。
- ② 適正な人札執行に努められたい。
- ③ 適正な財産管理のため、寄附採納のあった財産の管理一元化を検討されたい。

● 秘書広報課

広報紙の配布について、実態を把握し経費節減の方策を検討されたい。

● 総務課

職員のメンタルヘルスも含めて、健康管理に努められたい。

● 企画政策課

① 市の将来を見据えた独自性のある政策立案に取り組まれたい。

② 新たな返礼品の追加など、財源確保に向けて引き続きふるさと納税の推進に努められたい。

③ 市内全域の交通不便地域の解消のため、検討・研究されたい。

● 安全対策課

① 市民の安心安全の確保のため、防災・減災・防犯にかかわる施設整備に努められたい。

② 避難施設等の敷地における除草作業にあつては、業務委託など、除草後の草の処分も含めて適切に行われるよう検討されたい。

● 税務課

① 引き続き市税の収納率向上と適切な滞納整理に努められたい。

② 納税相談がしやすい環境整備を図られたい。

● 市民課

① 市民への最初の窓口として、親切丁寧な対応を常に心がけられたい。

② マインパークカードの交付に当たっては市民丁寧に説明の上、引き続き普及拡大に努められたい。

③ 国民健康保険事業の安定運営に取り組まれたい。

● 地域づくり課

① 東金市外三市町清掃組合のあり方について、将来の方向性を見定め費用対効果を踏まえた協議を進められたい。

② 市有バスについて、適正かつ有効な利用を促進させられたい。

③ リサイクルを促進することにより、資源の大切さ

を啓発するとともに、新しい施策を研究するなど、廃棄物の減量化と自主財源の確保に努められたい。

● 社会福祉課

障がい者、また、生活保護受給者を含めた生活困窮者の自立支援に鋭意取り組まれたい。

● 子育て支援課

① 子育て世代の多様なニーズに応えるため、子育て交流センター及び子育て支援館を有効活用されたい。

② 子ども医療費助成事業については、移住定住の促進にもつなげることから、拡充も含めて慎重に対処されたい。

③ 子どもを守るため虐待やDV対策に引き続き尽力されたい。

● 高齢者支援課

① シルバー人材センターの業務内容の精査等を含めての確な運営が図られるよう努められたい。

② 介護予防事業を推進するとともに予防効果の検証に努められたい。

● 健康増進課

① がん検診などの各種検診の未受診者への勧奨及び受診後の再検査の勧奨に努め、早期発見・早期治療につなげられたい。

② 予防接種、検診等については、国の動向に沿った事業を展開されたい。

③ 新型コロナウイルス感染症対策については、関係

機関と連携し適切に対応されたい。

● 農業振興課

① 有害鳥獣対策に関しては、猟友会等との連携の下、特にイノシシについては、人的被害が出ないよう早急に強化されたい。

② 新規就農者の確保など強い農業づくりを推進されたい。

● 商工観光課

白里海岸と小中池公園の魅力発信し、活気ある観光振興に努められたい。

● 建設課

① 生活道路及び排水路の整備に関しては、緊急性、必要性を見極め整備を進められたい。

② 浸水対策の要となる金谷川河川改修工事の推進に努められたい。

③ 小中池公園の改修工事の推進に努められたい。

● 都市整備課

小中池公園について、本市の観光拠点となるよう整備を検討されたい。

● 下水道課

下水道事業の整備については、社会情勢等を勘案し、実現可能な計画に見直しをされたい。

● 国保大網病院

① 情報発信と病院サービスの向上に努められるとともに、病院機能の強化と早期の経営健全化に期待する。

② 東千葉メディカルセンター等地域の医療機関との連携強化を図られたい。

③ 夜間救急については、近隣病院等を研究の上、受入拡大等を検討されたい。

● ガス事業課

引き続きガスの安定供給に努め、計画的な経年管工事を進められたい。

● 教育委員会管理課
引き続き学習環境の改善に努められたい。

● 教育委員会生涯学習課
引き続きデジタル博物館の改善に努められたい。

① 引き続きデジタル博物館の改善に努められたい。

② 文化財の情報発信・保護に努められたい。

● 農業委員会

引き続き農業委員及び農地利用最適化推進委員と連携し、遊休農地の解消に努め、農地利用の適正化に取り組まれたい。

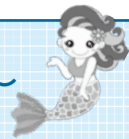
特別会計及び企業会計の予算額

(単位：千円)

区分		予算額	前年度比		
特別会計	国民健康保険特別会計	5,485,158	+51,836		
	後期高齢者医療特別会計	714,366	+27,393		
	介護保険特別会計	4,552,992	+99,955		
	介護サービス事業特別会計	27,029	+1,786		
	土地区画整理事業特別会計	167,742	+14,459		
企業会計	ガス事業会計	3条 事業収益	784,846	+450	
		3条 事業費用	780,540	+20,742	
	4条	資本的収入	59,136	+8,224	
		資本的支出	176,666	△21,958	
	病院事業会計	3条	事業収益	2,685,437	△15,563
			事業費用	2,671,787	△21,472
		4条	資本的収入	93,853	△56,100
			資本的支出	182,073	△44,055
	下水道事業会計	3条	事業収益	1,697,611	△56,742
			事業費用	1,644,645	△109,708
4条		資本的収入	354,255	+19,026	
		資本的支出	660,017	+21,818	

委員長	黒須俊隆
副委員長	土屋和忠
委員	山上代昭
委員	蛭田豊二
委員	小田金二
委員	岡田憲二
委員	中野修二

常任委員会審査レポート ～各委員会に付託された議案・陳情～



総務常任委員会

総務常任委員会は、3月2日に開催され、付託された議案3件と陳情1件の審査を行いました。

議案3件のうち、議案第18号は賛成多数により、議案第21号及び議案第43号は賛成総員によりいずれも原案のとおり可決としました。

陳情1件については賛成少数により不採択となりました。

●議案第18号 大網白里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

概要 国民健康保険税の税率の改定、課税限度額の引上げ、未就学児に係る被保険者均等割額の軽減措置導入など

Q&A こんな質疑がありました

問 税率を上げた場合に、基金残高はどのように推移するか。

答 令和4年度末の基金残高を約2億8,000万円と見込んでいる。

問 千葉県の標準保険税率が2年連続で上昇している中で、本市はコロナ禍を考慮して税率を据え置いたものと認識しているが、収納率についてはどのようになっているか。

答 収納率は厳しくなるものと想定していたが、いろいろな支援制度の効果か、現時点では横ばいか、少し良くなっている部分がある。

●議案第21号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 非常勤職員の育児休業等について、国に合わせ、取得要件の緩和等を実施

Q&A こんな質疑がありました

問 育児に関して、相談体制や勤務環境の整備についてはどのように考えているのか。

答 まずは、本市の出産子育てに関する休暇制度についてリーフレットを作成し周知するとともに、相談体制に関しては対象者を把握した場合に個々に対応していきたい。

●議案第43号 令和3年度大網白里市一般会計補正予算(第11号)

概要 新型コロナウイルス感染症に対応しながら民間保育施設で働く保育士等の処遇改善を目的とした補正予算(1,854万円の増額)

Q&A こんな質疑がありました

問 各施設からの賃金改善の報告についてはどのように行われるのか。

答 申請の段階で賃金改善計画等を提出していただき、実績報告の段階できちんと賃金の改善を行っているか確認させていただく。

問 10月以降の市の負担額については、どのようになるか。

答 10月以降、保育所等につ

ては4分の1、学童施設については3分の1を市が負担することとなるが、交付税措置が予定されている。また、年間の事業費は約2,800万円となるので、市の負担は年700万円程度になる。

●陳情第1号 入札監視委員会の設置のかわりに、既存の監査委員を活用してもらったための陳情

こんな意見がありました

●土屋委員の発言にある現行の監査機関というのは、監査委員を指しているわけではなく、入札資格審査委員会など現行の内容で行ってもらえばいいという趣旨であり、

今までの中身を重視した中で本陳情には賛成しかねる。

●公正、公平な入札をしていくということであれば、特に反対することにはならない。

●監査委員の仕事の中に監視委員会の業務を入れてほしいと言われたときに、どのような業務を入れるのかが見えない中で、議論がかみ合わないところがあると思う。

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 黒須俊隆 |
| 副委員長 | 土屋忠和 |
| 委員 | 上代和利 |
| 委員 | 山下豊昭 |
| 委員 | 蛭田公二郎 |
| 委員 | 小金井勉 |

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は、3月3日に開催され、付託された議案4件の審査を行いました。

いずれの議案も賛成総員により原案のとおり可決としました。

●議案第19号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 令和4年度から白里小学校に学校運営協議会を設置することに伴い、その委員の報酬を新設

Q&A こんな質疑がありました

問 学校運営協議会の委員の人数についてはどのように考えているか。

答 白里小学校の校長から推薦

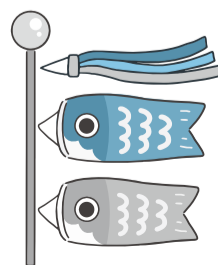
産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、3月4日に開催され、付託された議案1件の審査を行い、賛成総員により原案のとおり可決としました。

●議案第20号 大網白里市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について

概要 「産業競争力強化法」の一部改正に伴い、条例で引用する条項にずれが生じたための改正

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 中野修 |
| 副委員長 | 秋葉好美 |
| 委員 | 林正清子 |
| 委員 | 石渡登志男 |
| 委員 | 田辺正弘 |



とは思いますが、子育て支援課でも確認していく。

●議案第44号 一般職の職員の給与に関する条例及び大網白里市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 国において、地域で一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職員等の処遇改善を図るための措置を実施することに伴い、大網病院に勤務する看護師等の処遇改善を実施



概要 内閣府令で定める基準等の一部改正に伴い、市の条例で定める基準の改正を行う

Q&A こんな質疑がありました

問 電子データの保存について、どのような取り決めがあるか。

答 セキュリティの取り決めは現状ない。

問 保存のルールについては、ガイドライン等で定めるべきだと思いがいかか。

答 個々の保育所で定めている

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 岡田憲二 |
| 副委員長 | 堀本孝雄 |
| 委員 | 引間真理子 |
| 委員 | 森建二 |
| 委員 | 小倉利昭 |
| 委員 | 宮間文夫 |

会派代表質問

社会資本整備事業・開発許可と地域事情に応じたまちづくりについて

自 民

中野 修 議員



問 波乗り道路陸間の運用について伺います。

答 陸間につきましては、九十九里海岸の津波対策といたしまして、千葉県が九十九里有料道路、通称波乗り道路の6か所のアンダーパス部分に整備し、令和3年12月15日から運用が開始されたところでございます。

陸間の運用につきましては、県において操作規則を定め、気象庁から津波警報もしくは大津波警報が発表され、Jアラートを受信した際に、現地で人が操作することなく陸間の扉が自動的に閉鎖されるものでございます。

扉が閉鎖される際は、陸間に設置されているスピーカーや回転灯、電光掲示板などにより、海岸利用者へ扉の閉鎖、避難について周知が行われ、その後、ゆっくりと閉まり始め、設置されている扉の大きさにより異なりますが、津波警報もしくは大津波警報の発表から11分ないし14分程度で閉鎖が完了するシステムとなっております。閉鎖された扉の開放につきましては、津波注意報及び警報等が全て解除されたとき、千葉県の職員が現地で扉の開放操作を行うものでございます。

そのほか、海岸地域に設置されている陸間のため、扉の稼働範囲の管理が重要となりますが、陸間扉の閉鎖に影響がないよう、砂の除去等の日常的な管理が行われております。

問 台風や高潮等による津波以外での扉の閉鎖について伺います。

答 津波以外での陸間扉の閉鎖につきましては、千葉県から、陸間は津波対策として設置したものであるため、津波による扉の閉鎖が基本であり、津波以外での扉の閉鎖は陸間運用の操作規則に規定しておらず、高潮等については陸間の海側に整備した防潮堤が防護機能を有していると同っております。市といたしましては、高潮等による浸水被害が生じるおそれが高い場合についても、陸間扉の閉鎖の必要があると考え、高潮等の際に扉を閉鎖していただけるよう、施設管理者である千葉県に対して要望し、千葉県と協議を継続しているところでございます。

関連質問



土屋 忠和 議員

問 砂浜の現況と環境保全について白里海岸北側駐車場を起点に北今泉市宮住宅地の下の砂浜を終点とする区間、全長約850mの仮設道路が約4mの幅員で軌跡として存在致します。この仮設道路は平成28年3月に津波対策事業の九十九里有料道路の高上げ工事等の資材搬入や工事に造成された砕石敷きの道路です。今日の現況、砂浜の景色は、ゴミが砂浜を覆っています。私が計測した所仮設道路とその仮設道路周辺の汚れた砂浜の総面積は、約2000坪と言っても過言ではございません。そのゴミも波打ち際まで、30m×40mと迫っております。海岸に生息する植物や生物の為にも美しい砂浜に戻す努力をして欲しい。長年にわたり津波対策工事へのご尽力には感謝しており、有料道路の高上げ工事や囲み堤防、陸間の完成は海岸地域の防災の要となりました。更に、その後片付けとして、市を通じて千葉県に対し、大規模なゴミ収集作業及び、処理の要望を致します。

答 この道路の扱いについて県に確認したところ、堤防工事完了に伴い令和4年度以降に撤去する予定としている。市は海岸の環境が保全されるよう、事業者である県と連携を図ってまいりたいと考えております。

他に「問 海岸地域を縦断する産業道路の花壇について」私の計測では全長約780m実在。植栽帯花壇の堅い土壌や地下茎の雑草根のほびこる状態では、草花は育ちにくい。市を通じて管理者である千葉県へ花壇の雑草対策、土壌改良及び、潤いと安らぎの植栽について要望をする。

他に「問 開発許可と地域事情に応じたまちづくりについて」市民の声を反映して」と質問をしました。

関連質問



小金井 勉 議員

問 金谷川河川改修事業の未買収地権者との用地交渉の進捗状況について伺います。

答 地権者から買収に応じる条件として代替地を求められ、代替地候補の地権者と交渉をして理解をいただき、現在、代替地の取得に必要な税務署等との協議を実施しており、協議が整い次第、契約が速やかに行えるよう準備を進めているところです。

問 J R東金線高架下の再協議をいつ頃から始められるのか。また国の補助金を活用する中で、いつ頃までに事業が再開されないと国へ報告している計画期間内に完成できないのか。またどのくらいの時間と費用がかかるのかお伺いします。

答 再協議の時期については、現在実施している用地買収や、今後実施するJ R東金線までの工事の進捗状況に合わせ、工事に空白期間が生じないよう適切な時期に行いたいと考えています。また、J Rに実施してもらう踏切部分の設計等の費用については、協議前で詳細な金額は把握出来ていない状況です。国への完成予定年限については、千葉県を通じて変更することを、国に説明して了承をいただいています。

問 J R東金線から大網駅入口までの区間の難航地権者との交渉状況と金谷川河川事業全体計画延長460mの完成までの期間をお伺いします。

個人質問

子どもの教育費負担はかなり大きい。貧困調査と受験対策を！

黒須 俊隆 議員



問 コロナ禍が2年間経過し、児童生徒のいる家庭の貧困が進んでいないか。

答 コロナ禍の影響による家庭の貧困について、把握をいたしません。内閣府は昨年初めて子どもの貧困調査の報告書を公表しました。どのように理解しているのか。

答 世帯収入の水準や親の婚姻状況など様々な面が影響を受けているという調査結果が報告されています。この報告については、教育委員会としても真摯に受け止めるべき結果であると認識しています。

問 本市の実情に落とし込んできめ細かい調査をする必要があるのではないか。

答 自治体として調査の必要性について、非常にデリケートな問題を含むことから、実施の可否も含め十分な検討が必要であると考えています。

問 子どもの教育費はいくらか。

答 本市小学校における1年間の教材費平均額は1万3821円、中学校は1万8092円となります。このほかに給食費、制服や体操服等の購入費、修学旅行やグリーンスクールなどの積立金等がかかります。国が実施した子どもの学習費調査の結果によりますと、給食費や学校外活動費を除く1年間の学校教育費の合計が、公立小学校で6万3102円、同中学校で13万8961円と報告されています。そして、学校外活動費においては、小・中学校ともに補充学習費、いわゆる塾や家庭教師にかかる費用が多くを割合を占めていると報告されています。

問 塾や家庭教師、通信教育などを受けている生徒の割合及び平均月謝がいくらか。

答 塾や家庭教師、通信教育などを受けている生徒の割合、平均月謝については、把握をいたしません。

問 受験対策用の模擬試験を校外で受けている中学生の状況はどうか。

答 何人の生徒が受験しているかなど詳細については把握をいたしません。

問 偏差値や高校への合格率など、どの高校に行けそうかという数字が出てこない。だから、校外の模擬試験を受けたり、年間平均で20万円払って塾に通っている実情があるのではないか。中学校教員は高校受験の情報を持っているのか。

答 進路担当者が協力して公立高校や私立高校の入試情報を的確に把握できるようにしています。高等学校の説明会への参加や高等学校の職員の情報収集しています。公立高校の場合は、入試制度に関する学校と千葉県教育委員会との連絡体制が整えられ、県ホームページにも情報が的確に公表されることから、情報収集はもとより、生徒や保護者への情報提供についても適切に行われています。

また、実際の入試問題と近い形で力試しができ、出題範囲表を参考に生徒が目標を持って計画的に学習が進められるよう、中学校では年6回、校内実力テストを実施しています。

問 実力テストを6回もやっても、結果としてあまり役に立っていないから塾に行くし、校外の模擬試験を受けにしているのではないか。6回やっても、勝手にやらせて、勝手に答え合わせをさせて、学校はフォローしない。これでは塾に行かないと必要な情報は入らず、ますます保護者の負担が増えるのではないか。

会派代表質問

基礎自治体としてSDGsを推進し 持続可能な行政構造の確立を

創 政

森 建二 議員



OSDGsについて

問 「持続可能な開発目標」。経済・社会・環境を数値として捉えれば、避けて通れない、私達皆が取り組まねばならない課題と考えます。人口減少が進む中、行政組織は今後さらに少ない職員数での運営を求められます。将来に渡って質の高い行政サービスを提供していくためには「持続可能な行政構造の確立」こそ必要であり、働き方改革にも直結するものだと考えます。大網白里市として、行政のOSDGsについて、現在の考えと今後の動きを伺う。

答 我が国では政府主導の下、企業が経営活動の中でSDGsを掲げ、主体的に取り入れるなど、近年では地方創生の実現に資するものとして自治体にも広がり、様々な主体による取組が加速しています。

市としては、SDGsの精神は本市の将来像「未来に向けてみんなでつくるう！住みたい・住み続けたいまち」にも通じており、今後の市政を推進する上で、SDGsの理念や考え方について、庁内だけではなく市民や市内事業者・経営者など、大網白里市全体で取り組んでいくことが大切であり、地域課題の解決に欠かせないものと考えます。

そのため市では昨年10月に、職員向けにSDGsの研修会を開催したり、市の第6次総合計画における前期基本計画の各施策分野においてSDGsの17のゴールと関連づけており、国際社会全体の共通目標であるSDGsと一体的に取り組む事で効果的に持続可能なまちづくりを推進したいと考えます。

職員への落とし込みを引き続きお願いします。続いてペーパーレス化

及びカーボンマネジメントについて

答 市役所内のペーパーレス化については、今までは電子メールなど既存の電子ツールを活用する事で紙文書での配布・印刷を控え、紙の削減に努めて参りました。本年度の取組として、資料作成に係る職員の負担軽減につながるペーパーレス会議の導入に向け、タブレット型PCを購入し準備を進めています。またカーボンマネジメント・二酸化炭素の排出削減については、大網白里市地球温暖化対策実行計画を策定しています。事業の一環として、令和元年・2年度には環境省からの補助事業を活用したカーボンマネジメント強化事業に取り組んでいます。内容は施設の省電力化・空調機器の更新や照明機器のLED化を大網病院農村ふれあいセンター及び農村環境改善センターで実施したものです。

問 RPAの推進については。

答 市では今年度、導入に向けた調査研究のため、自治体への導入実績のある複数の企業から、サンプルシナリオを活用したRPAのデモンストラーションを依頼する等、導入に向けた調査検討を進めています。自治体DX推進計画の重点取組事項にもRPAの利用促進が位置づけられていますので、引き続きRPAによる業務の効率化やコスト削減効果の検証を行い、導入に適した業務を選定するなど、関係各課と導入に向けた協議検討を進めて参ります。

自治体DX推進のためにも、RPA等の導入については、庁舎の改修と併せて進めて頂きたい。

※その他、○コロナ禍における学校教育の推進状況、○新ごみ処理施設について、問い質しました。

関連質問

田辺正弘 議員



問 今後の小中学校の在り方についてですが、この質問はいろいろとデリケートな面があると思います。生徒、家庭、学校、行政それぞれの立場としての考え方、思いがあると思えます。現在の小・中学校の適正規模について伺います。

答 現在、市内には小学校が7校、中学校が3校設置されておりますが児童・生徒数は年々減少している傾向にあり、最も児童・生徒数が多かった平成8年と比べ6割から7割程度の児童・生徒数で推移しており、今後も減少し続けることが見込まれております。児童・生徒数が減少したことにより、一つの学年が一つのクラスで編成され、クラス替えをすることができない状態、いわゆる単級が複数の学年、複数の学校で発生している状況にある。教育委員会において、今後の在り方について検討を重ねてまいりました。令和2年3月に開催しました総合教育会議において、本市における児童、生徒数の減少に伴う課題について意見交換を行い、共通認識を図りました。また、昨年12月の定例教育委員会において、本市における望ましい学級数を定める小中学校の適正規模について、議決をいただき、1月にその内容について市長に報告しました。

問 具体的に適正規模の学級数はどうなつたのか。今現在、該当しない学校はどこか、お答えください。

答 下限の学級数を下回る学校は、小学校では増穂小、白里小、大網東小、増穂北小、季美の森小の5校。中学校では、下限の学級数を下回る学校はございません。学区の変更を行うことや他の学校との統合も選択肢となることで、全ての小学校について影響を受ける可能性もあります。

関連質問

山下豊昭 議員



問 市庁舎改修について伺います。一般的に新築改修の際、個人、中小企業を問わず計画性を重視して実行するが当然本市の市庁舎改修でも全体構想、企画含め設計、予算、発注現場確認等、引き渡し迄コスト管理品質管理等トータルに行う業務をコストパフォーマンスマネジメントと一般的に言われています。第3期予定のプレハブ庁舎建設の内容確認を含め具体的期間、場所等完成後の使用目的、使用期間等について具体的、簡潔にお聞かせ下さい。

答 全体を4期に分割、第3期にて1階のOAフロア化を予定しています。従い行政窓口機能の一時移転先としてプレハブ庁舎増築を行います。

完成後は市民課窓口等1階執務室の改善を図り、規模は約500㎡の鉄骨平家建て現在の市民課、税務課の広さで、近年の多様化する行政需要の煩雑化対応の為、会議室、相談休憩スペース、来庁者向けパブリックスペースの不足解消が課題と認識し仮庁舎を活用、来庁者への新たな有効空間の創出を考えて参ります。

問 改修すれば設備、機器システム運用面は合理的になる事は当然ですが肝心なのは職員と来庁者の方々の相談を含め共有できるコミュニケーション空間を設置し環境改善を図る事が最優先されることを願っています。次に新型コロナウイルスの第7波に向けての本市対策を伺います。

答 現在蔓延中のBA1より強力な変異株BA2の感染力の強さを認識して、今後の対応には更なる基本的対策の強化を図り、ワクチン接種の促進周知を進めて参ります。

BA2株の傾向、外気道含む鼻腔内、洗浄等の広報を含めて今後の対応をお願いして、質問を終わります。

個人質問

①太陽光設置規制②地域公共交通計画について③コロナ感染防止対策

蛭田公二郎 議員



①太陽光設置規制について

問 太陽光の設置はどのような仕組みで認可をされているのか。

答 事業用太陽光発電設備を設置するためには、太陽光発電事業者が電気事業者による再生可能エネルギーの調達に関する特別措置法に基づき、再生可能エネルギー発電事業計画を経済産業省、資源エネルギー庁に申請し、経済産業大臣から認定を受ける仕組みとなっております。

認可にはほとんど規制がない状態です。もとより太陽光の促進自体は今日の気候変動の下で恐らく反対する者はいない。しかし、それが、森林を伐採するなどの環境破壊、災害への懸念、住宅地を目前にした設置、景観の破壊、様々な市民生活破壊などをもたらすようなものについては、これは規制が必要だと思えます。

問 条例改正の考え方について、改めて説明を頂きたい。

答 国や他自治体の状況を注視しながら、請願の趣旨や本市の実情を踏まえて、条例案の検討を進めてまいります。

事業者は、法の抜け道を通って様々な環境破壊、森林伐採が横行している。ガイドラインの見直しで済ますことなく、条例化に向けて鋭意努力して頂くよう強く要望します。

②地域公共交通計画について

問 増穂コミバスを柳橋地区に延伸するよう検討してはどうか。

答 地区内に狭隘道路が多く、現行の車両では円滑な運行を確保することが難しいため、早期の延伸は困難と考えているところでございます。

延伸でなく新設ということも含めて、また南横川などについても検討

して頂きたい。

問 コミバスの増便についてはどう考えているか。

答 現状における市の財政状況や、コロナ禍による利用者数が伸び悩む中で、増便により運行経費を増加させることは難しいと考えております。

国の交付金だとか補助金を見れば、ほとんど増穂コミバスは市の財政負担なくやれている。「増便」というのは、市民からの最も強い要望なので真剣に添えて頂きたい。

問 乗合いタクシーの検討を前倒しで行って頂きたい。

答 令和4年度から様々な自治体の導入事例の収集と併せて、本市の実情に合った持続可能な交通手段を調査研究してまいりたいと考えております。

お隣の横芝光町の計画案では、乗合タクシーを現行の3台から4台にする、また、近隣の匠瑛市市民病院、山武医療センターへも移動が可能になる、こういう案になっている。ぜひ参考にしたい。

③新型コロナウイルス感染防止対策について

問 コロナの中で市民、あるいは事業者に対する支援が様々行われています。こういう情報については、なかなかホームページを見ることの出来ない方々のために、広報紙を含めた紙媒体で支援制度の周知を図って頂きたい。

答 広報3月号では、コロナワクチン接種情報に加えまして、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金や事業復活支援金等の支援情報を取りまとめ掲載する予定でございます。

県と国と市が一丸となって、市民の命を守るために対策を取っていく必要を改めて述べて終わります。

会派代表質問

安心、安全な住みたい街、 住み続けたい街のために

公明党

上代 和利 議員



問 令和4年度当初予算の編成方針について

答 令和4年度の予算編成は、引き続き「財政健全化にむけた緊急的な取り組み」を実施することを基本方針に、全庁一丸となり歳入、歳出両面にわたる見直しを行うことにしました。また、新型コロナウイルス感染症対策についてもワクチン接種など、令和3年度2月補正予算と今年度予算一体の「16か月予算」の考え方のもとで取り組んでいます。

問 市民の皆様が安心して暮らしたい特筆すべき歳入面と歳出面について

答 令和4年度の予算の特筆すべき事項として、ふるさと納税の増額、市税や普通交付税の増額を見込み、歳出面は、コロナワクチン経費やふるさと応援寄付金経費、さらに福祉関係費や公債費の増加をみこんでいます。また、小学校のトイレ洋式化事業費やふるさと納税返礼品の開発促進経費、移住・定住促進関係費などを新たに予算計上しました。

問 ふるさと納税令和4年度1月末時点での実績額と令和4年度の取り組みについて

答 令和4年1月末現在の寄付受け入れ件数は7万369件、受け入れ額は9億1千5百27万5千円となり、昨年度同月比では、受け入れ件数が約13倍、受け入れ額が約9倍の増となった。令和4年度は市内プロジェクトチームによる返礼品の企画立案などの横断的な検討を進めるほか新たな返礼品を開発する事業者を支援する「地場産品開発等支援事業」や、新たなポータルサイトを追加する所要額について、令和4年度当初予算に計上しました。

問 情報発信に便利なLINEをくわえたらどうでしょうか。

答 令和3年2月ライン公式アカウントを取得しています。現在は、新型コロナウイルス感染症専用として運用しています。今後は、新型コロナウイルス感染症以外の情報発信について準備をすすめていきます。

問 避難行動要支援者の個別避難計画の進捗状況について

答 市の避難個別計画作成の進捗は、福祉関係各課と連携し、災害種別の各地域における危険度や要支援者本人の状況を踏まえ、優先度の高い方から作成するよう、作成手順を協議しており、今年度中には計画作成に着手してまいります。

問 避難所の仮設トイレ備蓄状況について

答 災害時の避難所におけるトイレの確保対策として、組み立て式トイレ36基、パイプ折り畳み式簡易トイレ45基を備蓄しています。また、ユニット型の仮設トイレの供給を受ける協定を民間会社と締結し、トイレ対策に努めてまいります。

他に、令和4年度の道路、橋梁整備について、コロナワクチンの今後の供給について、コロナ禍の避難所運営についてを2問、移住・定住促進の情報発信について、空き家対策の現状について、を質問させていただきました。改めまして、地震等、また様々なことが起きています。安心、安全を願うばかりです。



関連質問

引問真理子議員



問 オストメイト用簡易トイレの備蓄について、病気や事故などにより排せつのためのストーマ（人工肛門・人工膀胱）を造設した人をオストメイトといいます。ストーマ用器具を装着することによって手術前と同じ社会生活を送ることが出来ます。公共施設には専用のトイレがついていないところもあります。本市でも災害時に安心して避難できるようにオストメイト専用の簡易トイレの備蓄が必要かと思いますが見解をお聞かせ下さい。

答 福祉避難所の多目的トイレに設置されており、今後、大規模な災害時において、他の避難所への避難を勘案し、民間事業者との災害協定も含め簡易型のオストメイト用トイレの備蓄を検討してまいります。

問 中学生の防災リーダーについて担い手として注目されているのが知力、体力的に頼りになる存在である中学生です。避難所運営の面でも地域の小学校・中学校にも精通している中学生の存在は大きいと言えます。本市の見解をお聞かせ下さい。

答 将来の地域を担う中学生に防災意識を育むことは意義あることと考えており、まずは各学校における防災教育の推進を図りながら児童生徒の防災意識の醸成と向上、そして自助、共助の意識の高揚を図ってまいります。

東京都荒川区立中学校10校全てに防災部を正式な部活動として設置。ほかの部活動との兼部を認め、気軽に参加できるようにし、地域の防災活動が活発化されているそうです。感謝されたりすることで、大きなやりがいにつながり、他者を思いやる気持ちや育み、いじめの芽を摘むことにもつながる力があります。

関連質問

秋葉好美議員



問 コロナ対策についてオミクロン株の感染拡大による濃厚接触者について伺います。

答 医療従事者をはじめ介護老人福祉施設、障がい者支援施設等の運営関係者など、社会機能維持者の方は、事業者において4日目及び5日目に抗原定性検査キットによる自費検査を行うことで待機期間の7日を待たずに検査が陰性であった場合解除することが可能となりました。

問 重症化を防ぐ健康観察について伺います。

答 山武保健所における自宅療養者の対応ですが、現在50歳以上の方や重症化リスクのある方について重点的に健康観察等を行う方針へ修正されました。具体的には50歳未満で基礎疾患等の重症化リスクがない方については、千葉県が作成した「ご自宅療養されるご本人・ご家族の方へ」等のしおりに従って療養していただくものです。

問 次に、コロナ対応の大綱病院について伺います。

答 発熱外来の診療状況について申し上げます。

発熱や喉の痛みを訴える方のほか身近な方が新型コロナウイルスに感染したことに伴い、症状のない濃厚接触者からの問い合わせが増加いたしました。この増加に対応するため、一般外来の午後外来を休止し発熱外来の診療体制を強化いたしました。

問 一般病床について伺います。

答 通常99床のところ、2床のコロナ病床を開設したことに伴い、9つのベットを休止し、一般の稼働病床は88床となっております。入院の必要性が高い方や緊急性の高い手術を受ける方を優先し、効率的な病床運営に努めているところです。

個人質問

市民の声を届け誰もが楽しく暮らせる 豊かなまちづくりの実践！

林 正清子 議員



問 ごみ集積所でカラスが、集積される市の指定ごみ袋に入ったごみを散乱させる被害を何度か見かけました。黄色の網ネットには効果があるかと報告をもらいました。実際に効果があるのか把握されていますか。

答 現在市内には1300カ所ほどの集積場があり、管理・清掃については各地区で対応をお願いしています。カラス等の被害があった場合には、散乱防止のネットでの対応をお願いしています。

問 持続可能な資源利用を実現できる身近なごみ問題について、市のSDGsの取組みについてお聞かせください。

答 3R活動の主な内容は、生ごみ処理機等への助成制度、市の窓口でのリユースコーナー、4か所のリサイクル倉庫の設置などです。

問 もみ殻を原料としたバイオ炭は肥料として施用することで炭素を地中に閉じ込められ、地球温暖化防止等に効果があります。行政が中心となり関係者が連携することでバイオ炭活用を実現することも可能ではないでしょうか。

答 バイオ炭活用は農業において有用性があるものと考えられますが、費用、原材料調達、バイオ炭をすき込む作業の負担などの課題があります。今後の国、県の動向や他自治体の取り組みを注視し研究してまいります。

問 生ごみよりも多く出されるプラスチックごみを減らす方法としては、とにかく分類して再利用することが効果的です。しかし、大網白里市の現状では、分別してもプラスチックの行先がありません。分類・再利用が有効となる施策の検討は必要ではないでしょうか。

問 プラスチックごみの分別収集については、保管場所や受入先の課題がありますが、食品トレーについては、リサイクル倉庫を活用した拠点回収を検討してまいります。

問 防災行政無線の緊急時放送について本市の在り方、体制などの現状をコロナ対策放送も含めてお聞かせください。

答 防災行政無線の放送は緊急放送時放送、臨時放送、時報放送となっております。災害の発生または発生のおそれのある場合の予報、警報などを緊急放送として放送します。また、Jアラートとの連携により、最大震度5弱以上の地震が予想される場合も緊急地震速報として、また、津波警報等が発表された場合など、自動的に放送されます。

問 県管理「陸間」に関する開閉時の周知について、どのような条件で閉鎖されるのか基準について改めてお聞かせください。

答 陸間が閉鎖される基準は津波警報もしくは大津波警報が発表された時自動的に閉鎖されます。閉鎖の際には、陸間付近に設置されたスピーカー、回転灯、電光掲示板で注意が行われ、津波警報の発表から11分から14分程度で閉鎖されます。

問 コロナ禍の現状の受け入れについて、また、コロナ禍で定員数を満たせない教室の存続についての対応についてお聞かせ下さい。

答 公民館等での受け入れの状況は、感染対策を徹底した上で、名簿管理していただいております。コロナ禍では、10名に満たない教室についても開講する対応をとりました。

個人質問

市役所は市民のためにある。それを私たちが忘れてはならないのだ!

石渡 登志男 議員



駅前歩道の屋根の設置については、26年9月議会での私の質問に対して、市長が「屋根の設置を進めてまいります」とはっきりとそう言っている。設置が延びているのは、歩道部分に一部JRとの用地売買の問題があるからだ。財政課長は「引き続き協議を進めていきますが、通路屋根の設置について見直しを検討します。」との発言が昨年12月議会であつた。金坂昌典市長は「約束を守れる男なのか、そうでないのか、まさに信義の問題だ!」と私は思っている。議会でも市長は「設置を進める」と言われたという事は「金坂市長ならば必ず実行に移してください。ねえ、市長!」財政課長や職員の皆様方も何かと大変かと思うが、どうぞ宜しくお願いしたい。

次に、入札監視委員会設置の問題。以前、行政視察に行ったある自治体では、改革前と後における主要工事の落札率が大きく下がった。この市では落札率低下により26億円が削減されたと市長に初報告書を提出した。減少した借金、増え続けていった人口となってきた。お金がないということとは市民サービスが低下していく。そういう市には来たくないはず。やはり市民サービスの充実した市に住みたいはずだ。だからこそ、財政力をつけなければいけない。市側も入札監視委員会設置を考へるべきだ。ただ、災害が起きれば、地元の業者が力になってくれることは間違いのない事実。地元業者がほとんどいなくなるようではいけない。その辺りのさじ加減が難しい問題でもある。

問 先ほどの駅前歩道屋根設置について、「ねえ、市長!」と言ったとき、市長がうなずいていたので、質問が

気分よくできる。まず防災対策であるが、今まで何度も訴えてきた問題。要支援者には災害時に個別避難対策が必要、どう守っていくのか。

答 白里地区における要支援者の対策には個別避難計画の作成を進めます。また白里地区以外では、市内各地域の災害特性に合った個別避難計画を作成します。

問 非常に危険なみずほ台交差点、県内事故多発交差点は51箇所あるがワースト第1位があつた交差点。2位以下は皆都市部。この交差点の事故防止対策の進捗状況はどうなのか。

答 横断歩道の手前部分にガードポールの設置や歩車分離式信号機への変更要望書を提出、関係機関と合同調査を実施し、交差点手前に路面標示設置では来年度の早い時期に実施の方向で検討しています。

問 北吉田地区の太陽光発電設備設置についてだが、市の対応はどのようになっているのか。

答 市のガイドラインを遵守するよう市から業者に求めています。

第3回目の説明会を住民や業者が求めても、業者は実施しない。業者に誠意がない。私が市民からいただいた資料はいっぱいあるが、この資料は、「住民の虚しさ、悲しみ、やるせなさ」がいっぱいつまっています。住民の方々はね、静かな環境で落ち着いて生活したいだけ!それがまさに今脅かされそうとしている。自然エネルギーという名の下の自然環境が破壊されるようにしてはいけない。担当課は業者と協議を行っているようだが、良い方向に行くように、また条例制定もどうぞ宜しくお願いしたい。

*子供のいじめ問題も質問で行った。

個人質問

市営サッカー場指定管理に係る市側対応を糾す質問の総括

岡田 憲二 議員



令和3年第1回定例会に上程された議案第28号、市営サッカー場を指定管理するための事業者選定でありましたが市側の対応に釈然としないところが多々あつた為私独自で調査致しました。私の調査結果は議場に公表してまいりましたので議場の皆様は詳細はご存じと思えますので省略し重要なことのみ申し述べます。

フィールド社相馬代表が申請書を提出したのは1月29日、市が指定管理者選考委員会を開催したのは2月3日と、あまりの手際よさに驚いた次第。委員会の構成は委員長に深井副市長、副委員長に深井教育長、ほか課長級7人の陣容。プレゼン開始から閉会まで僅か30分。プレゼン終了後、各委員が点数を付け、合格点を60点に設定、集計の結果、一番高い点をつけたのは深井副市長、2番目は深田教育長と、この事実が判明。結果評価点が64.5点となり合格点を上回っていたので市はフィールド社を大網白里市営サッカー場指定管理候補者に正式認定しました。

本来ならばフィールド社の申請書を厳しく審査して選考委員会に臨むべきでありましたが、その形跡は見られませんでした。又、令和3年6月9日、私の質問に深井副市長が答弁の途中に突然「それから、このように」と言ったまま答弁できなくなりそのまま自席に戻ってしまつたというハプニングがありました。深井副市長には、頭脳明晰、弁舌明瞭爽やかなること誰もが認めることでしたので、皆々驚いた。ハプニングは続き、6月21日に深井副市長は任期途中に突然辞表を提出、6月30日をもって退任しました。当然退任時は議会に挨拶するのが良識ある人の

道。今回はそういうこともなかった。次に令和3年第4回定例会での私の質問に金坂市長より「相馬代表から事務所の移転について、正式に移転した後に報告するつもりであった。今回指摘を受け、もっと早く報告すべきであつたと反省している」との報告があつた旨の発言がありました。以上のことに鑑み、小さなことは多々ありますが重要なことの一は、このたびの市営サッカー場指定管理に指導的な立場にあつたとされる深井副市長が突然辞職の理由も説明せず退任したこと。第二に申請者たる相馬代表が自らの間違いを認めていること。第三は今回の事業責任者たる深田教育長が、指定管理の進め方に過ちがあつたと認めるような発言を全議員の前で述べていること。第四は令和3年第1回定例会議案第28号が、賛成2名、反対15名をもって否決されたこと等を省みて私なりの総括としてご報告申し上げます。加えて私の一年間にわたる調査に基づく議会活動の中で、今まで分からなかつた事実が市民の皆様のご知るところとなり、またそのことにより私の議会活動の正当性が実証されたことにより所期の目的を果たせたと判断致しました。よつて市営サッカー場指定管理に係る市側の対応を糾すという議会活動を終わらせることと致します。御支援賜りました皆様に感謝、御礼を申し上げます。また議案第28号を反対多数にて否決されましたことは、二元代表制の本意、在り方の一つ、「市行政に過ちがあればそれを正す」とこと大網白里市議会議員の良識、見識の高さを近隣議会に知らしめたことと議員の皆様方には敬意を表する次第であります。

傍聴の制限について

市議会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議の傍聴について、一度に入場できる人数を制限させていただいております。また、マスクの着用や受付時の検温、アルコールによる手指消毒などをお願いしております。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、本会議のようすはYouTubeで中継しておりますので、パソコン、スマートフォンなどをお持ちの方は、ぜひご利用ください。



本会議の中継はこちら

政務活動費について

本市では、地方自治法の規定に基づき、大網白里市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派及び会派に所属しない議員に対して政務活動費を交付しています。各会派及び会派に所属しない議員の政務活動費に係る実績報告一覧、領収書等をご覧になりたい方は、市議会ホームページにて公開しておりますので、ご覧ください。



政務活動費はこちら

令和4年 市議会第2回定例会会期日程(案)

開催日	開始時間	摘要
6/3(金)	10:00	第2回定例会 開会 ・行政事務報告、議案上程ほか
6/8(水)	10:00	一般質問
6/9(木)	10:00	一般質問
6/10(金)	10:00	一般質問
6/16(木)	10:00 13:00	議案質疑・委員会付託 総務常任委員会
6/17(金)	10:00 13:30	文教福祉常任委員会 産業建設常任委員会
6/24(金)	10:00	第2回定例会 閉会 ・委員会審査報告、採決ほか

*上記はあくまでも予定であり、変更となることもあります。

令和4年市議会第1回定例会 採決結果一覧

出席議員の総員が賛成した議案等

議案番号	件 名	結果	議案番号	件 名	結果
議案第1号	令和3年度大網白里市一般会計補正予算(第10号)	可	議案第21号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可
議案第2号	令和3年度大網白里市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可	議案第22号	大網白里市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可
議案第3号	令和3年度大網白里市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可	議案第23号	大網白里市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可
議案第4号	令和3年度大網白里市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可	議案第24号	大網白里市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	同
議案第5号	令和3年度大網白里市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	可	議案第25号	農業認定者等が大網白里市農業委員会委員の過半数を占めることを要しないことについて	同
議案第6号	令和3年度大網白里市ガス事業会計補正予算(第2号)	可	議案第26号~42号	大網白里市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同
議案第7号	令和3年度大網白里市病院事業会計補正予算(第2号)	可	議案第43号	令和3年度大網白里市一般会計補正予算(第11号)	可
議案第8号	令和3年度大網白里市下水道事業会計補正予算(第3号)	可	議案第44号	一般職の職員の給与に関する条例及び大網白里市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可
議案第14号	令和4年度大網白里市土地区画整理事業特別会計予算	可	議案第45号	損害賠償額の決定及び和解について	可
議案第15号	令和4年度大網白里市ガス事業会計予算	可	議案第46号	令和3年度大網白里市一般会計補正予算(第12号)	可
議案第19号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	発議案第1号	ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議について	可
議案第20号	大網白里市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	可	※本会議欠席のため、森建二議員は初日の採決(議案第1号~議案第8号)に、また黒須俊隆議員は最終日の採決(議案第9号~議案第23号、議案第43号、議案第44号、議案第46号、陳情第1号、発議案第1号)に加わっておりません。		

賛否が分かれた議案等

議案番号	件 名	結 果	賛 成																			
			土屋 忠和	引間 真理子	上代 和利	中野 修	林 正清子	山下 豊昭	森 建二	小倉 利昭	蛭田 公二郎	小倉 勉	北田 宏彦	石渡 登志男	田辺 正弘	秋葉 好美	堀本 孝雄	宮間 文夫	黒須 俊隆	岡田 憲二	賛 成	
議案第9号	令和4年度大網白里市一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15
議案第10号	令和4年度大網白里市国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15
議案第11号	令和4年度大網白里市後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15
議案第12号	令和4年度大網白里市介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15
議案第13号	令和4年度大網白里市介護サービス事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15
議案第16号	令和4年度大網白里市病院事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15
議案第17号	令和4年度大網白里市下水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15
議案第18号	大網白里市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13
陳情第1号	入札監視委員会の設置のかわりに、既存の監査委員を活用してもらうための陳情	不	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	○	3	

議会日誌

令和4年(2月)

8日 議会運営委員会、全員協議会

17日 市議会第1回定例会 開会

22日 一般質問 3会派9人・個人1人

24日 議会運営委員会、全員協議会 一般質問 個人4人

2日 議案質疑・委員会付託

3日 予算特別委員会

4日 文教福祉常任委員会

5日 産業建設常任委員会

6日 予算特別委員会

7日 予算特別委員会

8日 議会運営委員会、全員協議会

9日 市議会第1回定例会 閉会

16日 議会だより編集委員会

5日 議会だより編集委員会

請願・陳情の受付

請願・陳情は、議会事務局において随時受付しています。

議会に提出された請願・陳情は、その内容を所管する常任委員会等での審査を経て、本会議で採択の可否を決定します。

なお、本会議での採決の結果は、提出者にお知らせします。また、採択となった請願や陳情については、市長など関係機関に送付しています。

※ 第2回定例会で審査される請願・陳情は、5月26日(木)午後5時まで受け付けます。

編集後記

令和4年2月17日開会された第1回定例会も春の訪れを感じさせる白里海岸通りの河津桜の満開に合わせ、3月16日に、無事に閉会となりました。定例会は46本の上程議案の慎重審議が行われ新年度令和4年度予算特別委員会も同時に審議されて委員会議員の皆様により慎重審議が行われました。又、その間においても新型コロナウイルス感染症の猛威は一向に治まらず、本市における感染者数も増加傾向にあり、蔓延防止措置の再延長もありましたが、暖かな陽光と共に花の季節を迎えています。私自身、今年度も議会だより編集委員長としての任を受け、議会及び各議員の皆様様の活動等や発言をしっかりと伝えて参りたいと思います。新編集委員の皆様と共にスクラムをしっかりと組んで参ります。 山下 豊昭

市議会は、1年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。議会だよりでは、各定例会の審議内容や一般質問の内容等をお知らせしていますが、紙面の都合上、すべてを掲載することができません。本会議の内容を詳しくご覧になりたい方は、市役所本庁舎1階情報コーナーまたは図書室(保健文化センター2階、中部コミュニケーションセンター、白里公民館)で会議録をご確認ください。

議会だより編集委員会

- 委員長 上代 和利
- 副委員長 山下 豊昭
- 委員 土屋 忠和
- 委員 蛭田 公二郎
- 委員 堀本 孝雄
- 議会事務局 Tel (70)0390